

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2018年 6月 29日作成

研究課題名	膠芽腫の IDH 遺伝子変異と関連する MRI 画像所見の検討
研究の対象	2013年4月1日から2017年3月31日の間に膠芽腫の手術前に東部 MRI 検査をされ、術後に膠芽腫と確定診断を受けた患者さんを対象とします。
研究目的 ・方法	目的：膠芽腫の予後と関連する因子として、IDH という遺伝子が注目されています。IDH 遺伝子に変異がある場合、予後が良好であることが分かってきたためです。本研究の目的は、膠芽腫の術前頭部の MRI 画像から IDH 遺伝子の変異を見分けるための所見について検討し、今後の膠芽腫の治療に役立てることです。 方法：2013年4月1日から2017年3月31日の間に膠芽腫の手術前に頭部 MRI 検査をされ、術後に膠芽腫と診断された患者さんの診療情報を、既存カルテ・MRI 画像データから取り出して、遺伝子情報との関連を調べます。
研究期間	西暦 2018年 1月 31日 ~ 西暦 2019年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	MRI 検査の情報・カルテ情報・腫瘍部分の病理組織などを研究に試料・情報として用います。中でも病理組織から得られる遺伝子情報は重要で、膠芽腫の予後と関連する IDH 遺伝子の解析を必要とします。
外部への 試料・情報の 提供	IDH 遺伝子の情報を調べるために病理組織を一部、宮崎大学に送付する場合があります。 その場合は試料を匿名化して、宮崎大学には誰の病理組織かわからない状態で送ります。匿名化された試料やそれに関する情報は宮崎大学でも厳重に保管されます。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	宮崎大学が上記の遺伝子情報を調べた結果は厳重に郵送で研究担当者宛に返送されます。結果情報は、部外者が閲覧することができないように厳重に保管されます。試験終了後は全ての情報をシュレッダー等の適切な方法で破棄します。
研究組織	主たる研究機関：宮崎大学 共同研究機関：北海道大学、山形大学、福島県立医科大学附属病院、東京医科歯科大学、順天堂大学、山梨大学、埼玉県立がんセンター、東京慈恵会医科大学附属柏病院、亀田総合病院、筑波大学、横浜市立大学、群馬大学、新潟大学、京都大学、大阪大学、兵庫医科大学病院、奈良県立医科大学、鳥取大学医学部、徳島大学、産業医科大学、長崎大学、熊本大学、大分大学

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 放射線部 （研究責任者）野村 幸一郎

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-0369